



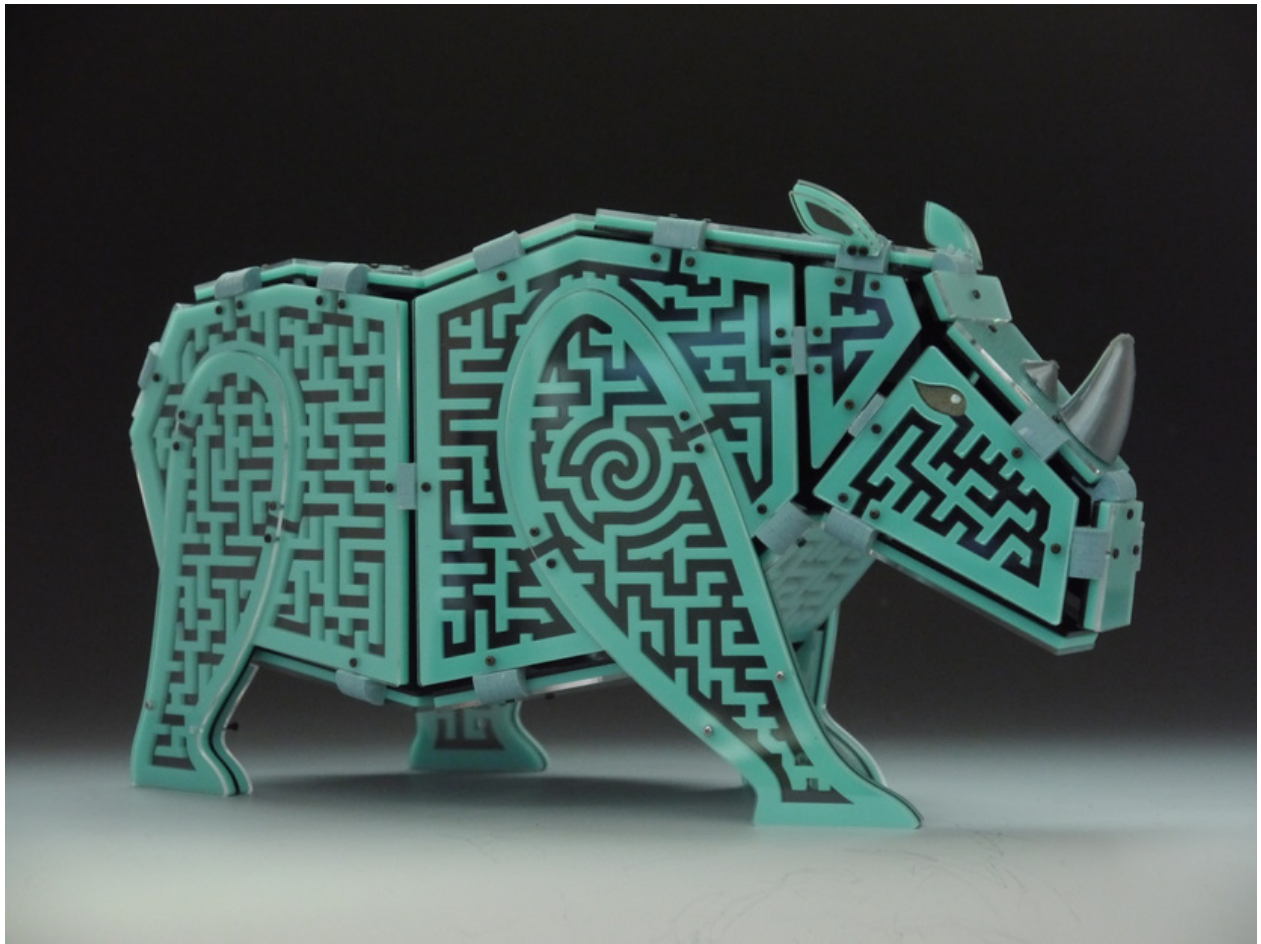
3D MAZE ART

A NEW FORM OF VISUAL PHILOSOFHY

BY KEN AUGUSHI

<https://3dmaze-art.ktgc.co.jp/>





3D Maze Artとは

3D Maze Artは、アーティスト・Ken Augushiが創造する立体的な迷路アートです。「人生」「選択」「共生」といったテーマを視覚化する現代アートとして、多様な人々の共感を得ています。

「迷路は人生の比喩である」と語るKen氏は、設計から構成までに緻密な哲学を込めています。迷路を解くという行為そのものが、鑑賞するものの心を静かに刺激し、日常の選択や人生の転機と重なるようにデザインされているのです。

地域文化・自然との共鳴



3D Maze Artは、自然や風土、様々な国の文化からもインスピレーションを得て作品が生まれています。

例えば動物や植物のモチーフ、伝統建築の構造美などを迷路の中に取り込み、作品を通じて地域の豊かさや自然との共生を表現しています。

ARTとしての存在意義

私たちは日々、迷い、選択し、時に立ち止まります。

3D Maze Artは、その「迷い」自体を芸術の中に肯定的に取り込んだ希少な表現形式です。

作品に触れることで、鑑賞者は自分の生き方に目を向け、「自分だけの道」を再発見することができるのです。

これはビジュアルだけでなく、感情・記憶・人生の哲学に訴えるアートでもあるのです。



ARTIST

Ken Augushi

- 1993年 ニューヨーク州イーストチェスター生まれ
- 2016年 パーソンズ美術大学プロダクトデザイン科を卒業
- 2018年 ニューヨーク市立図書館 (NYPL)
INFINITE ARCHIVE プロジェクト参加
- 2024年 母校イーストチェスター高校の壁画プロジェクトに作品提供
- 2025年 東京都庭園美術館 正面横スペースにて、
「ランド スケープをつくる 3D Maze Art」
作品の特別展示



中学生の頃から迷路のアート作品を制作し始め、高校時代にはイーストチェスター学区のアートフェスティバルで自身の迷路アートを展示し、生徒や教師からの好評を得る。

世界有数の美術大学、パーソンズ美術大学に入学。3Dソフトウェアやレーザーカッター、3Dプリンターを活用してより複雑で現代的な迷路デザインを制作。

Ken Augushiは独自の芸術的創造性と、最新技術を融合させたアーティストであり、彼の迷路アートは現代アートの新たな可能性を示す。今後もデジタル技術の進化を通じて彼の迷路作品が世界中に広がっていくことが期待されている。

OUR TEAM

3DMazeArtは国境を超えたチームワークで
作品に関わる一人ひとりが自分の「得意」を活かし、
年齢・性別・国籍・能力の違いを超えた
インクルーシブな世界作りに貢献しています。

デザイナー兼アーティスト：Ken Augushi

NY在住。3D Maze Artのデザインを担当。さまざまなインスピレーションをもとに独創的で唯一無二の作品を創造する。

制作ディレクション：宗像剛毅（ムナカタゴウキ）

岐阜県在住。失読症的症状と戦いながら、手先の器用さを活かして職業能力開発校で木工のものづくりを学ぶ。3D Maze Artでは、日本でのパーツ制作・製品組立・製品組立指導等のディレクションを行う。

作品の組み立て：『就労支援 きずな』

愛知県の岡崎と蒲郡にて就労移行支援、就労継続支援B型、就労定着支援を行う多機能型就労支援施設。約60名が日々訓練に励む。宗像氏より直接ディレクションを受けながら3D Maze Artの組み立てを行う。

トータルプロデュース：『KTゲームチェンジャーズ』

株式会社サイボウズ元副社長である山田理が「複業(副業)で起業」という新しいコンセプトの起業家支援を行うため、2023年2月に創業。思い持つ一人ひとりの起業/プロジェクトの実現に向けて活動中。



KTゲームチェンジャーズ株式会社 / KT GAME CHANGERS INC.

〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目7番12号 ビジョンプレイス

HP:<https://ktgc.co.jp/> mail:info@ktgc.co.jp